

而別姓之後被任大臣當今聖運不得改正遂絕骨名之緒永爲無源之氏望請改巨勢大臣爲雀部大臣陳名長代示榮後胤大納言從二位巨勢朝臣奈氏麻呂亦證明其事於是下知治部依請改正之

〔令義解戶〕凡戶籍恒留五比謂六年爲一比謂之比者以相比較也其遠年者依次除近江大津宮庚午年籍不除謂雄朝津間稚子宿禰尊允恭世諸氏爭姓紛亂不定卽盛煮湯也

○按ズルニ是爲庚午年籍也ハ恐ラクハ是爲庚午年籍所本也ナドノ誤ナラン

〔古史徵一夏〕戶令に凡戶籍恒留五比中とある條の本註に近江大津宮庚午年籍不除と見え近江大津宮をいへり此の義解に雄朝津間稚子宿禰尊御世の大御名なり諸氏爭姓紛亂

不定卽盛煮湯令以手探詐僞者爛真誠者至於是定姓造籍是爲庚午年籍也あり此文に眞誠

天子允恭天皇の御世に有し事を賜へるに上文に注せるが如し於是定姓云云より以下は

年籍にまた然る紛亂の起らむ事を思し坐て姓を定賜ひ戸籍をも造しめ賜へる是を庚午

九年意を思ひ得ざるなり殊に允恭天皇の御宇に庚午年思ひ漏せるなり其十本註に庚午

年籍不除と有は戸々の戸口姓氏を定め記されたる元籍なれば此を以て本を糺し給ふにぞ

有ける其は右京皇別下佐伯直の條に響田庚午年脫落針間別三字偏爲佐伯直と見え和泉國

仁德別天皇の御世に色鳴宿禰の丹比姓を眞事記して其後庚午年依作新家加新家二條に

姓比新家連也と見え山城國神戶年籍註造の條に崇神天皇の御世に吉足合命に宮能賣公も

郡人正六位上越智直廣川等五人言廣川等七世祖紀博世小治田朝廷御世被遣於伊豫國博智

依之本姓欲賜紀臣許直之女生在手庚午年之籍不尋本源誤從母姓自爾以來負越智直姓請

朝臣の條に官府改姓と云書名見ゆ此は右の如く改姓ありし事を記せる左京皇別下葛城

〔延喜式十部〕凡郡司者一郡不得併用同姓若他姓中无人可用者雖同姓除同門外聽任神郡陸奥緣